京城日報
朝夕刊共八頁
本紙定價一部金六錢　一箇月一圓廿錢　郵税一箇月金十五錢　外國送り郵税共一箇月金四圓
廣告掲載料　一行金一圓五十錢　京城府太平通一丁目三十一　京城日報社

社説　日本學と學徒

總督府學務局においては、半島次代の中堅たるべき青年學徒に對し、一層國體觀念の明徵と日本精神の昂揚を圖るべく「日本學教授要目制定委員會」を新設委員十四名を任命した。

我國の教育は光輝ある國體の精華の下に、眞に皇國臣民たるの資質を涵養して國家有用の材たらしめ、將來邦家の柱石として皇運を無窮に扶翼し奉る立派な日本國民を養成せねばならないことは勿論であつて、このためには我等は日本學に期待するところ頗る大なるものがあり、従つてその他の科目中において日本學の占むる地位は甚だ大きいと思ふのである。

學務局においてもその重要性を夙に痛感し、既に去る昭和十四年以來各專門學校にこれを課し、現在では鮮内專門學校廿二校の中、十六校までが該授業を行ひつゝある情態にある。當時、そのいはゆる日本學なるものも實は或學校では古事記を、他の學校では古代美術を教授してゐるといふ有樣で、教授内容、範圍なども一定せず、又學的體系をも持たないのである。斯くては不統一に流れるは勿論、場合に依つては指導の方向を誤る憂なしとしないのであつて、今回これを是正し、來春から新たに制定される要目に依つて日本學たる日本學の教授に進む段取りになつたことは誠に結構なことである。

けれども教育の事たるや、教師の人物に負ふところ甚大であつて、特に魂の教育とも稱すべき日本學においてはその指導者の人格、識見、熱意に俟つところ頗る大である。如何に立派な體系で出來たとしても、よき指導者を得るに非ざれば充分なる成果は到底望み難いのである。然るに日本學の講師については、ふのではないが、從來の教授中には立派なる學者ではあり得ても、よき教育者とは稱し難い者も相當にあるべく、從つて特に日本學の擔當者にあつては「立派な學者」たることも大切ではあるが、熱と力と魅力を持つた「よき教育者」であることが痛切に要望されるのである。

更に日本學の鼓吹が要望される今日、學校當局に學生としても一段と奮起せねばならないことは言を俟たない。即ち從來一部學校においては事勿れ主義を採り、學生を發展させ、實行力を自發的に實現さすが如き機會を與へずして寧ろこれを抑壓する如き傾向も絕無とは言ひ難いのである。斯る點に就ては學校自體としても興亞の青年學徒養成の重責に鑑みて大いに戒心せねばならないのは勿論である。又學生においても近來自覺の見るべきものが多いが、さりとて心の底から日本精神を體得し國家の爲に殉ぜんとする維新青年志士に見るやうな氣概を有する者の尠いのは甚だ遺憾である。よろしく大東亞の盟主たる日本青年の自覺に立ち日本の興亡を双肩に擔ひ、日本の運命を明日に結ぶものであることを肝銘して修錬せねばならないのであつて、我等はこの機會において青年學徒の一層の奮起を望んで已まないものである。

十五日招魂の儀　十八日親しく御拜　臨時大祭式次第決る

【東京電話】臨戰體制下一入意義深く八度迎へる靖國神社の臨時大祭は、西尾壽造陸軍大將を大祭委員長としていよ〳〵十五日の招魂式について十六日から六日間秋色濃い九段の聖域で嚴肅に執行されるが畏くも　天皇、皇后兩陛下には同大祭第二日目十八日行幸啓遊ばされて親しく護國の英靈に御拜あらせられる御豫定で、大祭本部關係者一同および新祭神一萬五千十三柱の遺族三萬餘名は恐懼してゐるが、祭式次第は次の通りと決定した

十五日　招魂式　午後二時清祓ならびに本殿奉告祭、祓所の儀、本殿の儀あつて午後六時夕闇庭燎輝く裡を遺族參集、同七時臨時大祭委員長、合祀關係部隊などの代表者および在京陸海軍部隊代表その他各總代、諸員拜禮のうち宮司鈴木孝雄大將御羽車を開けば、この時神域に燦々と燃えてゐる庭燎燈火は一齊に消え太古さながらの浄闇森嚴の氣滿ちわたる裡を英靈一萬五千十三柱を收めた御羽車は本殿に進み奉安、終れば再び庭燎燈火は一齊に點ぜられて諸員拜禮招魂の儀を了へる

十六日　大祭（第一日）午前八時卅分東條陸相、及川海相、西尾大祭委員長以下陸海軍武官、勅奏任官並に合祀關係部隊代表參着、午前九時勅使清水谷掌典參向して御幣物を奉じて拜禮あり、次いで陸海軍大臣以下拜禮、同九時卅分から軍隊についで遺族昇殿參拜が始まる

十七日　大祭（第二日）午前七時陸海軍兩省係官、宮司以下本殿に參着、御扉を開き神饌を供し、次いで遺族の昇殿參拜が許される

十八日　大祭（第三日）この日畏くも　天皇、皇后兩陛下の御拜を仰ぐ　天皇陛下には鹵簿自動車御差遣にて午前十時宮城御出門、靖國神社に行幸遊ばされ近衞首相以下各閣僚、文武顯官らの奉迎裡に着御、西尾大祭委員長、陸海軍大臣扈從し奉つて祓所に進御、御手洗、御修祓の御後宮司の先導にて本殿に進ませられ御親拜、終つて諸員奉送裡に還御あらせられる、皇后陛下には午前十時三十五分宮城御出門行啓遊ばされ御直拜あらせられて還啓、次いで各皇族殿下玉串を奉りて御拜禮、陸海軍大臣、大祭委員長以下諸員の拜禮あつてのち遺族の昇殿參拜が許される

十九日　大祭（第四日）午前七時陸海軍兩省係官、宮司以下本殿に參着、神事ののち前日同樣遺族の昇殿參拜が許される

廿日　大祭（第五日）第四日と同樣

廿一日　大祭（第六日）臨時大祭最終日のこの日は午前七時から神事が行はれこの日も遺族の昇殿參拜が許され午後三時陸海軍兩省係官、宮司以下直會祭所に參着、神事ののち直會祭所の儀、本殿の儀、直會の儀あつてここに滯りなく臨時大祭の幕を閉ぢる

敗敵に殲滅的打撃　湖南作戰　荒鷲急降下爆撃を敢行

【北支〇〇基地七日同盟】荒鷲伊丹部隊は快晴の七日早朝基地を出發し鄭州および滎澤を追ひ泥水方面に敗走集結せる敵大部隊に對し急降下爆撃を敢行、殲滅的打撃を與へ全機歸還した

我進攻阻止を嚴命　周章狼狽の衞立煌

【〇〇七日同盟】[illegible]

市民續々歸還　鄭州明朗化近し

【鄭州七日同盟】[illegible]……近きを思はせるものがある

沙洋鎭の敵猛爆

【漢口七日同盟】中支艦隊報道部七日午後六時四十分發表＝本日〇〇航空部隊は沙洋鎭（湖北省中部）南邊に蟠居蠢動の機を狙ひをる有力なる敵部隊に對し機先を制し二回に亘る猛爆を敢行、これに潰滅的大打撃を與へたり

太平洋、地中海の水路確保　ぺ濠商相語る

【マニラ七日同盟】濠洲特使としてアメリカ經由渡英するペーヂ濠商相は六日夜セイヤー比島高等辨務官およびアメリカ極東軍首腦部と會議の内容ならびに成果を聽取したものと見られる、ペーヂ特使は七日も會談を續行八日いよ〳〵アメリカに向け出發するが、南太平洋および濠洲の現狀ならびにその使命などにつき左の如く語つた

ABCD陣營は全體主義陣營に對抗して結成されたものだがこの鐵環は軍需資材が太平洋あるひは地中海水路を經てヨーロッパへ自由に流入するのを確保するため如何なる代償を支拂つても維持されねばならぬ、われわれの最大の戰ひは歐洲にあり、ドイツを擊破するための對英物資輸送こそ緊急缺くべからざる問題である、それ故に南太平洋ならびに印度洋における海洋の自由が維持されねばならぬ、英米が過去六ケ月にわたり極東におけるその防備を增強したとはこの地域における民主主義戰線の強化を相當助成した、余は現下の極東情勢が實質的に六ケ月前と變りなしと斷言する、濠洲は目下英本國援助を擴大しつゝあり濠洲の政治的複雜性にもかかはらず、濠民は國防準備に關する限り一致團結してゐる、濠洲の内閣更迭は全く國内的の問題で國防計畫には影響してをらず、濠洲の國防計畫は英本國への有效なる援助を目標として推進されてゐる、イギリス赴任に先立つ余の極東における使命は余自身が直接この地域の情勢を正確に摑んで政府へ報告するにあるが、同時にこの地域の防備狀況を濠洲と比較對照するための資料も集つてゐる

鄭州城東方角を占領した栗栖、堀兩部隊勇士の萬歲＝電送

歐洲戰第三段階に入る（上）　不屈の獨逸魂　愼重を期す對米態度

[illegible]……ふ國民的熱望に結びついて驚異的成長強化を遂げたのであつたてヒトラー總統の新興ドイツにとつては、共産革命への可能性、西歐民主主義的舊秩序打破といふ二つの基本的命題が最初から掲げられてゐた、フランスにおける人民戰線、スペインの内亂、チェコに本據をおく共産主義者のナチ策動等々、赤色勢力に搖られた觀のあつた戰爭前までのナチス・ドイツは、一方においてヴェルサイユ的性格を次々と打破しつゝ、右の二つの命題を並行的に追つて來たのである、かくて戰爭はヴェルサイユ體制打破といふドイツの意圖をめぐつて勃發し、ドイツは歐洲大陸制霸に至るまで各戰局の始めと終り毎にこのことに言及したのであつた歐洲統一の大業が殆んど完遂された今日、ドイツの所期の目的で殘るところは植民地の奪回のみとなつた、だが海上勢力を持たないドイツにとつては現實にはこの最後のものは當面の問題たり得ない、アフリカ作戰が長驅馬腹におよばず、ドイツにとつては、遂に附隨的作戰以上に出でないのもこれを證明してゐるが、ともあれ、對英戰は續くドイツにとつては、舊い合言葉に替つて、英米の「金權的」世界支配排除といふ新しい目標がいつしかはつきりと意識されて來た、このことを逆にいへばその初め純粹に内政上の理念として誕生したドイツ國民社會主義が、新たな國際的革新理念として擴大修正されたのである

つひに對ソ進擊

ソ聯との提携の下に、對西歐戰を始めたドイツは日獨伊三國にソ聯を同調せしめて、これを新興國家群と呼び、大西洋から太平洋に亘る大ユーラシヤに跨るこれら現狀打破國家群は、打つて一丸となつて舊秩序勢力に抗爭するかの如くこれを合理化した

ソ聯はファシズム攻擊を止め、ドイツは反ボルシエヴイキ宣傳を中止し、本質的に敵對性を持つたナチズムとコムミニズムは、全體主義的相似の下に、或は合一するのではないかとの錯覺が、一時わが國においても相當廣く人々を捉へたやうであるが、ドイツ當局は事態をもつと現實的に理解し自分達はどうせいつかはモスコーの支配者等と戰はねばならないのだといふことは、過去二ケ年の戰局を通して終始ドイツ當局の腦裡にあつたやうである、對英戰の長期化見透しの上に立つてソ聯の東方からの脅威はドイツにとつて益々看過し難いものとなつた、ヒトラー總統は絶えずソ聯の友情に警戒してゐたが、スターリンもまたドイツの友好をひたすら對獨戰備の充實に利用することを忘れなかつた、もしも放置して對英戰を續けてゆけば、巧に戰爭の局外に立つソ聯の對獨戰備は益々增強されるのみである、西にフランス陸軍があつたればこそ、兩面作戰も回避しなければならなかつたが、今やその必要もない、空軍は優に兩面作戰をなし得る實力がある、やるのなら今だ、とドイツは決意したのである

獨軍の攻擊力の強烈さもさることながら、さすがに廿年の間、モスコー政府が全力をぶち込んだ國防態勢は粘り強い民族性をも發揮して、死物狂ひの抵抗を示してゐる、最近の情報では、ドイツ側も長期越冬戰の準備を急いでゐるといはれる、今日までわれ〳〵は、電擊戰の強者としてのドイツに驚異の眼をみはつて來た、不屈のナチス魂と、ドイツ國民の指導的組織力の前に、今や長期作戰を如何に戰ひ拔くかといふ大きな課題が投かけられてゐる

獨英の和平至難

ヒトラー總統は、開戰後の演說毎に、對英和平提議に言及しなかつたことは一回もなかつた、獨ソ戰は水炭相容れない兩國の喰ふか喰はれるかの戰ひであるのに反して獨英戰はドイツにとつては、或は平和的交涉によつても達成し得たかも知れない不當の權利侵害是正のための戰ひである

アンカラ情報の報ずるトルコ政府仲介のもの、ドイツの特使によつてルーズヴエルトに提示されたもの等々として傳へられるドイツ側の對英和平提案の中には、英帝國の保全といふ項目と、フランス、ベルギー、オランダ等西歐諸國の完全獨立回復といふ項目が含まれてゐる、前者は極めて有り得ることとされるが、ドイツがもし後者を許すとすれば、それは再び英米的勢力の歐洲侵潤を許すことを意味し、これは到底有ることとは考へられず、英米側の宣傳と見るのが至當であらう、ドイツ側が和平の意圖を有してゐるとしても、それは飽くまでも歐洲におけるドイツの指導的地位を毀損せざる限度においてである

とすれば、和平の鍵がすでにアメリカ政府の手に移り、このアメリカ政府が全歐的強大國家としてドイツの存續繁榮することを絕對に許し得ずとしてゐる今日、英獨和平は所詮全ての可能性乏しいとせねばならぬ、ドイツは全歐洲の經濟、軍事力を結集して英米ソ共同戰線との戰ひを最後まで戰ひ拔くべく決意してゐるであらう

愼重な對米態度

アメリカ側の對獨敵愾心昂揚は恐怖心煽動が政府の指導下に鳴物入りで進められてゐるに反し、ドイツ側の對米政策は、これとは對蹠的冷靜で現實的である、援英物資の輸送船の擊沈、資金凍結、領事館閉鎖に對する同樣の報復等アメリカの實質的敵性にはそれ〴〵の實質的報復をもつて應酬しつゝ、それ以上には絕對に無益な感情的對立を避けんとすることに、ドイツの對米政策は要約し得る

アイスランド進駐といひ、英米會談、モスコー會談といひアメリカ側の對獨戰意は最早宣戰布告といふ事實がないだけで、交戰國と殆んど變りがない、しかもなほ且つアメリカの參戰方式は、その戰備整はざると國内輿論の不統一のため、全面的直接戰に突進することを妨げられてゐる、いづれは交戰狀態に入らざるを得ないことは覺悟しつゝもドイツは極力その時期を延期することを得策と考へてゐるのである

かゝる微妙なドイツの對米態度において實質的に最も大きい意味を持つてゐる布石は、何といつても三國同盟でなければならない

能率主義に轉換　經濟總力戰に協力要望　左近司商相の西下談

【小田原電話】左近司商相は大阪および名古屋における商工官民懇談會に出席するため七日午後九時廿五分東京驛發西下したが貿易問題、中小企業對策など現下緊要なる商工行政につき車中左の如く語つた【寫眞＝左近司商相】

◇…英米の資產凍結以來わが貿易圈においては日滿支貿易、日佛印經濟協調を中心に南洋貿易の發展をはかる方針に轉換したわけである、また限りある資材、勞力、資金などをもつて生產力の擴充、軍備の充實、國民生活の安定を企圖するには何よりもまづ國家經濟力の最大效率の發揮をなさねばならぬ、それには從來の營利主義や繁華主義の考へ方を一擲して能率主義、重點主義をはからねばならぬ、即ち一つの產業全體を一つの企業と見てそのうち最も優秀なる設備に資材、勞力、資金などを集中しこれを最高度に利用經營するとゝもに能率の低いものはこれをより緊急なる用途に轉換させることが必要である

◇……これには配給部門も陳速、分に緊縮して貰ひたい、生產力擴充、重要資源の開發、資材の回收、代用品の普及貯藏管理なども重大な問題で金屬回收令もその一つであり、重要物資の計畫的貯藏管理についても目下手苦を進めてゐる

◇…この生產要綱を第一義とする經濟新體制の整備は必然に中小商工業の合理的整理統合を必要とする、中小商工業にはそれ自體の使命がある、或る部分は大企業を中心として再編成し或る部分は中小企業だけで組織化し得るものもあるわけであるが、いづれも生產能率の增強と配給の合理化、消費化を目標とし急速に合理的再編成を進め餘剩勞力、餘剩資金は出來るだけ緊要部面に動員するやう努力してゐる、應召は決して軍隊だけではない、銃後國民の一人一人が應召と同じ氣持でこの經濟總力戰に協力して貰ひたい、また同業者團體もこれによる轉廢業者に對し共同援助を行ふならばこの再編成も不可能では決してないはずである、勿論政府としても地方廳と連絡をとり各種の施設指導に萬全を期してゆきたいと思つてゐる

ウエーグ洪公使招待晩餐會　景武臺官邸で

ハンガリーの駐日、駐滿公使ニコラス・デ・ウエーグ氏は新京から歸任の途次、七日午後二時十五分着「大陸」で入城したが同公使を迎へて、南總督は同六時から招待晩餐會を景武臺官邸に開催した

近藤秘書官、諏訪外事部長、小田通譯官、海事武官府黑木大佐、滯京中華民國總領事、ファッパー城大講師など多數列席南總督からまづ親しく同公使の來鮮を祝する挨拶があり、同公使また半島の發展を心から希望する旨の應答があり、一同兩國萬歲を唱へ乾杯、同七時過ぎ散會した【寫眞＝同晚餐會】

防空對策研究會開く

第二次綜合防空訓練を前にして警務局では先般編成をみた防空總本部の設置を機會に、初めての試みとして訓練開始までに防空下令下の態勢を完備し、實戰態勢を最高度に發揮する目的で軍司令部と總督府各局とが事前研究を遂げる圖上訓練を行ふこととなり、七日から總督府第一會議室で研究會を開いた

第一日は三橋警務局長の挨拶に次ぎ高橋軍參謀長の所見、各局部の研究事項說明に對する北村防護課長、軍幕僚等の質問があつた、なほ本會議は向ふ四日間開かれる

藏、商兩相首相と要談

【東京電話】小倉藏相と左近司商相は七日の閣議散會後首相官邸に居殘り近衞首相と會見要談した

閣議決定事項

【東京電話】一日の閣議決定事項次の如し朝鮮總督府地方官々制中改正の件

商工省工務官發令

【東京電話】商工省では七日工務官廿七名を發令したが全部民間會社より起用し、駐在先は東京十一名、大阪十三名、八幡三名である

總督府辭令（六日附）

稅關事務官補德永基亮任稅關稅官（七等）命新義州稅關在勤▲水產製品檢查所屬東瀨俊夫任道理事官（七等）命京畿道在勤▲司稅官補金森秀雄任司稅官（七等）命明川稅務署在勤▲京畿道警部芳村仁爾任本府道警視（七等）命京畿道在勤▲師範教諭高田哲太郎任師範教諭（七等）補京城師範教諭▲中學校教諭谷先保尾任中學教諭（七等）補海州東中學教諭▲高女教諭宮原義則任高女教諭（六等）補鐵原高女教諭▲同中岡積任高女教諭（七等）補京城第二高女教諭

この秋に豐年祝　十一月の申合せ決定　聯盟指導委員會

第卅一回總力聯盟指導委員會は七日正午から一時間、南總督臨席の下に總督府第二會議室で開かれたが席上川岸總長から

今後民間で作られる會、俱樂部などの諸結成は事前に總力聯盟事務局と連絡をとり結成後は聯盟の傘下に入つて活動されるやうにしていたゞきたい、最近は愛國班を活用することによつて一層運動の徹底を期せられる場合が多くなつてゐるので聯盟機構を通して諸種の運動、宣傳を實施するやうにしてほしいまた御手洗官房部長から本年の米產高は十分平年作を確保してをり、今秋適當の時機を選んで全鮮の農民一齊が豐穰の秋を謳歌するやうな行事を起してはどうか、昨今のやうに生活の各部門が抑制されてゐる時には氣分轉換のうへからいつてもまた今後更に一層の緊張を促がすためにも必要のことゝ思ふとの意見開陳があり豐年祝の件は時宜に適したものとして賛同を得たので具體案については農林局で諸準備をすゝめることになつた、なほ最後に十一月の月例常會申合事項五項目を左記の通り決定した

一、貯蓄運動に一層眞劍に拍車をかけませう

二、食糧政策に從ひ各自の家庭でも總力擧げて協力しませう

三、婚禮の季節となりました、儀禮改善の實行を徹底致しませう

四、學校でも家庭でも職場でも國語の使用を勵行しませう

五、籾の共同販賣の天引貯蓄を勵行しませう

若杉公使ワシントンに向ふ

【メキシコ市六日同盟】若杉公使は七日朝メキシコ發ワシントンに向ふ筈である、が公使は上陸以來新聞記者などの會見に對しても一切沈默を守りたゞ簡單に左の如く述べた

この際何事も申上げかねる、日本の滯在は僅か二週間でらくに休む暇もないほど忙しかつた、ワシントン着は八日の豫定である

東西南北

開業匆々の住宅營團阿部總務部長は山田理事長を扶けて府民の住宅を一日でも早く建てゝ安定させたいものと日夜苦心してゐるが▲當の御本人は京城へ來てから今だに借家が無くて親類の家に間借りして住んでゐる▲借家搜しにほと〳〵困惑すると共に、しみじみと住宅難を痛感して益々仕事に骨を折ると共に▲會ふ人毎に『借家はありませんか』と尋ねて廻つてゐる▲聞かれた方にして見れば自分の方から質問したい言葉だけに目をぱちくり【寫眞＝阿部氏】

今こそ稔る"興農の幸"

敢闘の鍬の戰士に 全鮮擧げて感謝

明治節前後に豐年祭

……を說くと共に農民に深い感謝を捧げねばならないのだ

最も幸うすく喜び少い農民たちは刈入れの喜びに一切の期待をかけて營々孜々と押し進んで來たのだ、この農民に感謝と

慰安 とを與へる最も手近な方法としては古來からの美風とされてゐる"豐年祭"しかないのだが、戰時國民生活の徹底に從つてこの種の行事は各方面とも自粛自戒されて來てゐるが明日に備へるための娛樂が惡からうはずがなく然もそれが天の幸、地の幸への感謝も籠められてゐることであり"ぺからずづくめ"の眞只中に元氣潑剌たる豐年祝の健康性が許されたのである

てゐるが時期としては大體明治節前後が選ばれる模樣である、本來ならば新嘗祭に行ふべきものだが季節の關係で十一月下旬ともなれば北鮮地方は

相當 寒さもあることとて全鮮一齊に戶外で樂めるやうにとの意圖から早目に行はれる豫定である、明日も豐年祭當日を中心に前後三日間くらゐに亘り町も村も一齊に天への感謝の誠を捧げて祝福するが祭はまづ健康味をとり入れて終始し唄も踊りも明日への活力素となるやうなものが選ばれるはずである

籾一叺に一圓七十錢

豐年の秋天引貯蓄引上げ

稔りの秋が訪れて北鮮方面では早くも刈入れが開始されてゐるが、この豐饒の秋を逸せず當局では早速貯蓄奨勵に乘り出すこととなつた、農林局では農民の貯蓄方策として從來籾一叺（五斗入）販賣に際して一圓の天引貯金を實行させて來たが、この秋からは天引率の引上げを行ふべく大體局內の意見として一圓七十錢と內定した。今年は作柄も充分よく更に買上げに際しては奨勵金も交付されることではあり七十錢の大幅引上げはさしたる無理ではないとみられてゐるが、なほ十四日から開かれる各道産業部長會議、十五日から開かれる各道理財課長會議にかけて大方の意見をまとめたうへ最後的決定をみることになつてゐる

"穀倉半島"の感激

兩神宮へ神饌米奉納

七日の月並祭當日二千四百萬蒼生の歡喜と感謝を籠めた神饌米が獻納……

……奉納、同役半島代表として選ばれた忠清北道部落聯盟理事長と道職員の供奉によつて京城出發……日までに京城に集まり、十七日午前十一時半から朝鮮神宮で神前供御式あつて獻納されるのである

……へ邁進したのも農民であつた

新嘗祭献穀

きのふ上納米送納

本年新嘗祭獻穀奉耕者の光榮に浴した人々の粒々辛苦が酬いられて見事な稔りを見せ來る十四日總督府で攪分式を終つて東上することになり、その一番駈けの全南寺井政次郞氏夫妻による上納米送納が七日午後行はれ、晴れの奉耕者は米が京畿道安城郡孔德面龍頭里高本治二郞、同じく全北鎭山邑寺井政次郞、粟は咸南咸州郡上岐川面新井俊雄、咸北會寧郡碧城面高山斗烈の四氏、寺井氏夫妻の七日を筆頭にそれぞれの地元で修祓式を行ひ十二日までに總督府奉安庫に送納し、十四日午前十一時から攪分式を擧行、午後一時廿三分京城驛から四道農務課長、總督府農產課員が附添つて、奉耕四夫妻が捧持して十六日入京、十八日宮內省に出頭し上納の手續を執ることになつてゐる、獻上米は一升、粟は五合づつで宮內省のほか明治神宮、朝鮮神宮にも獻納するが奉耕者に對しては特に畏き邊りの思召しで新宿御苑拜觀を差し許される筈である

學園家庭を問はず 國語を使ひませう

學務局から各道へ檄

"家庭に職場に街頭に、極力國語使用のことを慫慂してゐるにもかかはらず最近ややもすれば勵行されてゐないのは遺憾である、殊に次代の中堅ともなるべき中等學校生徒間でその甚だしい例をみる"と南總督から警告を發せられたのに鑑み學務局ではこのほど更に國語普及熱誠生活化を奨勵するため各道あて學務局長通牒を發した

國語使用こそは內鮮一體を具現する最も容易な第一步であり、初等、中等、高專、大學の別なく全學園では如何なる事情を問はず國語使用を奨勵して來たが始政卅一周年を迎へた今日ではますますこの鐵則を徹底して學園から家庭へ街頭へと國語の生活化を圖らうとするもの

今後は教室にあつて師弟の間ではもとより學生、生徒、兒童間の日常會話でも絕對に國語を使用し、その熟達練磨に努め國語使用の雰圍氣を釀成せしめようといふのである、なほ國語使用奨勵の具體化としては各學校で學校經營案作製の場合、その具體的方法をとり入れてその奨勵策を考究してゆくことになつた

安藝の花嫁

藤島取締の愛孃

【東京電話】大關安藝ノ海關の花嫁は陸軍取締の愛孃道代さん（二〇）と決り八日結納が取り交されて明春春場所後華燭の典をあげる、花嫁道代さんは九段精華高女の出身、羽黑山夫人絹代さんと同窓、五尺三寸五分十五貫餘、安藝の伴侶に相應しい堂々たる體格の持主で學窓時代はバレーの選手として活躍した

愛國班常會に贈る

倉茂報道部長 昨夜DKから放送

如何と沸ぎる銃後奉公強化運動の最後に際へて倉茂朝鮮軍報道部長は去る三日から全國一齊に繰展げられた同運動週間の最終日にあたる七日午後八時からDKのマイクに起ち約十分間にわたり全鮮の愛國班常會に『軍隊は強いが、苦心してゐますぞ』と戰場の下で奮戰してゐる姿をありのままに發表し、銃後強化の決意を力強く獅子吼し、常會出席者に深い感銘を與へたが放送內容は左の如くである【寫眞＝倉茂朝鮮軍報道部長】

國民

皆樣、私は時時皆樣が『兵隊さんのことを思つて』とか『第一線のことを思つて』とか兵隊さんのことを考へて御奮鬪なさい等々いつてお互に樂み易い心を引緊めたり或は普通なら出來ないやうなことでも立派になし遂げられてゐるのを見たり聞いたりしてゐるのでありますが、私はつくづく第一線の兵隊さんの行ひが本當に銃後國民の手本であり全部がこの心になりきれば日本が今後如何なる困難に遭遇しても安心して突破し得ると思ふのであります、御承知の通り、いま日本軍は支那においては朝鮮の面積の約七倍の地域を占領してゐる外、惡い滿洲と南の暑い佛印に駐兵して防衞に任じてゐるのでありますが、これに任ずる兵隊さんの辛苦は並大抵でないことは勿論であります

殊に南支那の占領地においては速かに治安を回復して立派な國が出來るやう、また蔣介石側のため必要な品物が行かないやうに努力してゐる、一方機を見ては隨所々々に蔣介石軍を不意討して大損害を與へ赫々たる戰果を收め、彼等の戰意を放棄せしめんとしてゐるのであります、その結果、蔣介石側は非常に困つて全く風前の燈であります、殊に最近における我が軍の戰果が偉大なるため、蔣介石は四苦八苦の有樣であります

即ち

我が軍は九月初めから既に北支、中支に、また南支に各方面において盛んに神出鬼沒の粉碎戰をやつてゐるのでありまして、今まで日本が必要がないから攻擊しなかつたのをよいことにして、日本軍の兵力が不足であるから、または日本軍の勢力が減退したのだと宣傳してゐたものも、我が軍は必要とあればどこまでもやる、重慶までも攻略するのであるといふことが明かになつたと思ひます

そして湖南作戰即ち洞庭湖の南における作戰の如きは、九月十八日から行動を起し十日そこそこで約二百キロ猛進し、湖南の要衝長沙を陷れ、その南の株州までも占領し敵の約九ケ軍をよく殲滅し豫定より一週間も早く片づけたのであります、また

鄭州

の如きは黃河の南西側にあるので彼等は安心してゐたのでありますが、一度我が軍が攻めるとなればなんの苦もなく、黃河を渡つて二、三日にしてこれを占領したものであります、從つてその戰ひのやり方は地形の狀態や蔣介石軍の狀態などドイツ軍のやうな華々しい戰鬪はないけれども、作戰の巧妙、行動の神速適切なこと、戰果の大なることはドイツ軍に比して勝るところがあります、これは勿論御稜威の然らしめるところでありますが

また第一線の兵隊さんの力であります

即ち第一線の兵隊さんは上官の命令に對しては死してもなほ命ぜられたことをなし遂げようと努力し、如何なる困難でも苦しいと思ふことなく先を爭つて奮戰し、直ちに尊い生命を捧げるからであります、かく生命を上官の命に從つて

陛下

に捧げる ことほど尊いことがありませうか、我が國が常に赫々たる戰勝を得るのも、この人間として最も大切にしてかけ替へのない生命までも國のため陛下の御爲に捧げるといふことが一大原因である、特に第一線の兵隊さんにその覺悟が強いのでありまして、これを銃後國民は學ばなければならないのであります

また近ごろ第一線の兵隊さんの樣子を見ますと、第一線の兵隊さんは進んで粟や高粱の混米食を喰べるのみならず、飯盒炊事の時、一粒の米を落すものがあつても『おい米を粗末にするなよ、銃後國民全般が節米して我々に送つてくれたのではないか』とお互に注意し、また最早雪を見ることもあらうといふ寒いところでも、新を焚かんかといふものがあると『おい、銃後の新炭不足を考へてやれ』といつて互に戒め合ひ、またよく多額の

貯金

を勵行して銃後國民に負けないやうに努力し、なほ銃後國民の勞苦を偲ひ國民に對し感謝してゐるのであります、皆樣第一線の兵隊さんが戰事に勝つために尊い命を 陛下に捧げることと兵隊さんが自分の慾や苦勞を忘れて國家に盡したことを實踐することとは別の心から出るものでせうか、私は全く同じ心から湧き出るものだと思ひます

即ち生命を捧げて御奉公する心が徹底してゐるから自分の慾も苦勞も顧みなく、如何なる困難をも克服して御國のためになることならみな實行出來るのであります

皆樣、皆樣の中には今なほ自分の慾を押へることが出來ないで買溜をして貯金を忘れたり、或は不正の商賣をやつて不當の金儲けをしたり、或は國の爲に必要だといふのに隱し持つたり、遊んだりしてゐる人が あつたとしたら、これは第一線の兵隊さんに對し恥しくはないでせうか

皆樣

第一線の兵隊さんの尊いところが判つたら今からでもおそくはありません、みな兵隊さんの心を心とし、一同軍隊のやうな立派な國民となつて臣道實踐へて邁進しようではありませんか

學べ將兵の心

共に進まう興亞の道

正しい防空覺書

總督府發表

【總督府防護課發表】來る十二日より開始の第二次綜合防空訓練を前にして去る一日內閣情報局においては正しい防空準備の基準が決定し內地主要新聞には既にその細目が發表された、全體の方針において朝鮮としても何等變るところはないけれども朝鮮の特殊事情により多少內地と趣きを異にする部分もあるので、此の際誤解を招かないやう左に當局としての所見を開陳して置き度い

消防 （1）防火用水桶は本府の指定した重要地區では目下整備を急ぎつつあるが其他の都市では資材の關係もあり其の必要を認めない（2）消火器具中消火器等に付いては種々のものがあるが現在市中に出てゐるものの中には不良品が相當多いから充分注意をし必要な場合は警察、消防署等に問合せるやうにせられ度い

防毒 （1）防毒面は前記重要地區に對しては一般市民用、警防團用とも目下當局において十分準備しつつあるから心配は要らぬ、なほ應急防毒面は市中での販賣は許さないことになつてゐるが、若しさやうな向があつたら絕對に買はないやうにして貰ひ度い、但し各々の家庭で考案工夫して自家用の應急のものを作られることは結構である、（2）防毒室を造るために目張り等をする應急的措置は必要の際には當局から指示するからそれまで勝手にせぬ方がよい

防空壕 家庭用並に愛國班用の防空壕は今日迄當局が指示し來つた通り構築すればよい、なほ公共用防空壕は前記重要地區に對しては當局から資材を配給して構築中である

救護 前記重要地區に必要な一般用藥品等の救護資材は當局に於て準備中であるので、各家庭では今から勝手に買はなくてもよろしい

食糧 空襲時における相當期間の食糧は當局に於て充分貯蓄してあるから安心して頂き度い、買溜しないやう充分心掛けて戴き度い

退去 我國は木造都市の多い關係上空と戰ふ能力のある者は避難退去はしないことが原則であるので一般國民は我家、我町を死守する覺悟がなければならない、そこで當局の許可した老幼病者以外は勝手に退去してはならないことを十分心に留め置くべきである

要するに防空上各戶で用意すべきもの以外を勝手に準備することは警備計畫の統一を阻害するから飽くまでも當局を信賴して各自の自重を要望するものである、なほこの機會に本年二月各家庭へ配布した『家庭防空の用意』は良い本であるからもう一度讀み直して玩味して戴き度い

豐かな"ホンマチ"

今の歐羅巴にはあんなに商品がない

洪ウエーグ公使寄城

動亂のバルカンにただ一つ世界新秩序の共同目標に向つて樞軸の盟ひも堅く建設の道を進むハンガリー（洪牙利）は、一昨年滿洲國を承認して以來厚い好誼を示し益々兩國の國交を深めてゐるが、このほど公使を交換することになりハンガリー國は駐日ニコラス・デ・ウエーグ公使が兼任と決定、九月十九日東京を出發、新京に向ひ廿四日滿洲國皇帝に信任狀を捧呈の後ハルビン、奉天、北京、承德を視察して歸任の途次七日午後二時十五分着『大陸』で入城、總督府小田通譯官の出迎へを受けて朝鮮ホテルに入り、直ちに同二時五十分總督府に南總督を訪問、新任の挨拶をのべて敬意を表し、一旦ホテルに歸還して再び市內見物に出掛けたが六時から景武台官邸に開かれる南總督招待の晩餐會を前にして、六尺ゆたかな

長軀 をぴつたりとタキシードに固めた同公使は『政治の話はいけませんよ――』と白いカラを氣にしながら外交官らしい氣さくな態度で次の通り語つた【寫眞＝語るウエーグ公使】

『先ほど南總督閣下に御挨拶を申上げて來ましたが、しつかりした將官で偉大な政治家だと深く印象づけられました、京城の街は隨分立派ですね、ホンマチですか、あそこを步いて來ました、歐羅巴にはあんなに澤山な品物はありません、街の模樣も私の國に似て大變なつかしく思ひました』

流暢な英語で京城禮讚を一くさり、リストのハンガリー狂想曲を生んだ國だけに、その大きく開いた眸が情熱を物語る――

『朝鮮も滿洲も初めてですが治安その他產業、交通、經濟のすべてにわたつて

完備 されてゐるのには驚きました、ハルビンにはハンガリー人も多く、皆幸福で非常に元氣にやつてゐます、車窓から見た朝鮮は治がゆたかに稔つて林檎の樹などを見るとハンガリーそつくりの美しさですーベルカンの動亂ですかーお約束した通りそれだけはお話し出來ません』

なほ同公使は八日午後二時五十分京城驛發"あかつき"で一路歸京する

マッチ一本・忽ち火の柱

噴出した天然ガスに調査班萬歲

【咸興電話】燃料日本の勝利を象徵して開始された本府メタンガスボーリング調査班についに凱歌があがつた

本府では 今夏來地質調査所員を總動員し咸興郊外のメタンガス埋出量調査のため一大ボーリングを行つてゐたが、このほど第三號パイプが果然もの凄い地響をあげて大自然の神秘を物語る天然ガスを噴出マッチで點火すると忽ちパーッと火の柱があがり天をも衝かんばかりの

熱ひだ この壯觀を視察のため道から丹下知事をはじめ山本內務部長、坂本警察部長、金商工課長、官房庶務課長らおよび記者團の一行が所有者李基權、朴二龍の兩氏に案內されて現地に向ひ具さに視察したが

魔法では ないかと思はれるほどの物凄い焰に一同はすつかり驚かされた、このボーリング調査は近藤技師指導の下に行はれるもので富民里を中心として五老、興南一圓に至る彪大な地域に亘つて都合十四ケ所のボーリングを行ふはずで、こんどの噴出によつて名實共に無盡藏と證明されたわけで、自動車燃料はもとより、各種工業燃料、家庭燃料に至るまですべての燃料不足も完全に吹ッ飛んでしまふであらうと期待されてゐる、なほ現在の

噴出地層 は地下約四十餘尺の細砂層で、その火力は八百餘度八千カロリーに上り深くなればなるほど火力も強くなるものとみられてゐる【寫眞＝富民里附近でボーリングする調査隊】

"浪人藤沼"ひよつこり來城

帝都治安維持の總元締警視總監から廣田內閣の書記官長をつとめて以來悠々、浪人生活を樂しんでゐた貴族院議員藤沼庄平氏が六日ひよつこり入城、躍進半島の實情を知るため府內各施設を視察のため八日退城、途中水豐ダムを視て奉天、新京を視察するが、七日午後朝鮮ホテルで基地半島に對する感懷を次のやうに語つた【寫眞＝語る藤沼氏】

朝鮮には學生時代の

明治 年代―始政前に初めて來て以來大正十年、昭和三年十年、十二年と數回來てゐる、半島の躍進ぶりが來る每にまざまざとこの眼に映つて愉快だ、今度も別に目的はなく最近の朝鮮を書物の上だけでなく浪人生活の時間に餘裕あるのを幸にやつて來た次第です、けふは志願兵訓練所をみせて貰つて海田所長からいろいろ說明して貰ひましたが、咸北の人も慶南の人も一緖になつて

共同 生活をするといふことは半島人自體の一體化の上からも大いによい施設だと思ひます、沿道を汽車の窓からみただけでも活況を呈してゐるのを知つたが、總督府の方々の說明によつて朝鮮の經濟的躍進ぶりを滿喫か朝鮮へ來てゐるだけに強く感じさせられました、別に急ぐ旅でないから明後日わざと緩行列車を選んで定州まで行き水豐ダムを見て滿洲入りをする豫定ですが、新京から先の旅程は全然つけてゐません

……は去る一日午前十時ごろ府內和泉町一〇雜貨商李石在（二三）方を訪れ同街人の李昌龍さん（二七）に倉川町の某織物商工李某方に絹糸が澤山あるから買つてやると稱し現金七百廿圓を詐取逃走してゐたが六日午後六時ごろ蓬萊町附近で西大門署員に擧げられた

城東警察署地鎭祭

伸びる京城の治安に備へて京城城東警察署地鎭祭を七日午後四時から杏宮町一八九番地で關係者廿餘名參列の下にごく內輪だけの式を擧行したが、新築される警察署は新設道路と議政府街道の三叉路に面し總工費五十萬圓を投じて延坪七百坪に餘る煉瓦造り二階建の瀟洒な建物で、竣工の曉には警察署長の管下をみ淸溪川以南が現在の東大門署から移管され龍山署からは玉水町が移管されることになる

入賞五篇

文化翼贊小說當選發表

總力聯盟文化部がさきに懸賞募集した文化翼贊小說は全鮮各道の聯盟員から四十一篇の應募作品があり聯盟では銓衡委員の作品の銓衡を進めてゐたがこのほど左記の通り入選作品の決定をみた、なほ今回は特に等外作品にも特別賞を授興することになつてをり、十日午前十時から聯盟事務局で當選授賞式を擧行、式後引續き座談會を開く

一等　總裁賞及賞金二百圓（該當は認めるもの）大邱　加藤　弘

二等　賞金百圓『花道』　大田　山崎　義男

三等　賞金五十圓『國營地』　忠南　吳本　篤彥

特別奨勵賞　五十圓『明けゆく空』　咸南　久保田浦男

『愛國子供隊』　全南　李　貞　來

絹糸を種に詐取

京城滄川町二ノ二纖修繕業組製所（二七）

けふの天氣

京城地方　晴れ

話題特急

☆……"いらつしやいまし、有難うございます"とデパートの入口に朝から晚まで突ッ立つて客の御來場を伺ふドア・ボーイはちよつと見ると用事がなささうであるか、果して無用の長物であるかどうか七日三越係長に就て訊いてみる

☆……"いや、あれで仲々馬鹿になりません、筆の內側に計數器を秘めてゐまして一人這入るとカチリ、次に又カチリといつた工合で一日一萬人からの出入客の數がチャンと判ります、入客の統計は經營上のポイントをなす店の生命線で絕對は見せません、又店員の無斷外出を取締つたり群衆の中に犯罪者の出た場合看視の役目を持つので實は非常に必要な存在なんです"と聞いてみればナールホドと肯ける

夕刊 京城日報
（昭和十九年八月十日第三種郵便物認可）　第一萬二千九百二十號

米穀獎勵金の意を體し 更に增産に邁進せよ
湯村農林局長方針を明示

食糧對策の根幹をなす米穀價格對策の決定を見たので湯村農林局長は七日午前十一時、總督府記者團と會見、米穀價格對策決定までの經緯、對策推進の具體的方法等當面の食糧對策全般に亘り所信を披瀝すると共に〝今回の米價對策により農村は相當潤ふことになるがこれを地主、小作人を問はず、飽迄生産擴充に振り向けるとか貯蓄を勵行するとか適當な方法を執り、かりそめにも當局の親心を無視するが如きことあつてはならぬ〟と特に強調して次の如く語る

湯村農林局長

米價對策 決定經緯

內地に順應して朝鮮も買入價格の引上及び獎勵金の交付を行ひたいとの朝鮮側の方針について內地では朝鮮は引上げる必要はないとする意向があつたが、帝國全體から食糧問題を考へるとき內地が引上げて朝鮮では引上げないといふ樣なことがあれば朝鮮における生産者の氣勢を殺ぐ結果になる、依つて之が增産上に影響することになれば大問題であるから總督府の方針を信じて委せて貰ひたいと主張したところ農林省も之を諒とした、そこで問題は大藏省に移つたのであるが、大藏省で相當の難點があつたが水田財務局長の並々ならぬ協力によつて、總額六千二、三百萬圓の經費の半分以上は內地で負擔して貰へることとなり朝鮮は負擔の建設その他の部分を負擔すればよいこととなつたのである

獎勵金の交付方針

內地の方法とは幾分異り內地は買上米を對象とし朝鮮は統制米が對象となつてゐる、そして買上價格一圓引上げ及び獎勵金の三圓交付は玄米に對しての問題である、朝鮮は原則として共販籾を對象とするので籾一石に對して價格五十錢引上の獎勵金一圓五十錢交付といふこととなる譯である、なほ乙等の實際上の運用については次の三方針がある、卽ち

一、生産者が自分の米を直接賣る場合は玄米一石で四圓が得られる

二、小作人が小作米を賣る場合は玄米一石で三圓の獎勵金だけ得られる

三、地主が小作米を賣る場合は獎勵金は得られず一圓上げの恩典にのみ浴することになつてゐる

四、月別に先高制限を採用する方針である

集荷機關の問題

中央糧穀會社に關する制令に地主糧穀會社も入れるか入れないかは法制局と下打合せを行つた上で制令の原案を作ることとする、制令の公布には時日を要するので或は明年になるかも知れないので暫定の間現在の市場會社と道配とが集荷配給に當ることとなる、取引は玄米を對象とせず原則として籾とする、なほ內地は獎勵金交付は議會にかけるべきであるとの議論があるが朝鮮は內地と異り二重支拂ひ等は困ると大藏省に折衝した結果、朝鮮は統制機關が立替へて共販のとき一度に生産者にそつくりそのまま手渡すこととしたのである、この場合統制機關が銀行から借入金をした、その金利は國庫で補償することとした、だから生産者は供出すると直ぐ

食糧交流其他

金が貰へる

この外銘柄、格差の整理を行ふこととなつてゐるので消費米價が多少上るかも知れん、更に本府は白米と籾の値上げを行ひ、玄米は据置きとしてゐるが今回玄米の價格を整理して多少値上げすることにより三本建とする豫定である、內地、滿洲、朝鮮の食糧交流については來る十二日三浦農林次官が來城、本府と打合せの上、滿洲に赴きそれから歸京して打合せを行ふので本府から下飯坂糧政課長を東上せしめる方針である、井野農林大臣は朝鮮から八百萬石は貰へるだらうな——といつて笑つてゐた、なほ雜穀の値段には觸れぬ方針だ

石渡事務總長 近衞首相訪問

【東京電話】石渡翼贊會事務總長は六日午後九時卅分首相官邸日本間に近衞首相を訪問、富田內閣書記官長を交へて最近の翼贊會問題に關し意見を交換十一時半辭去した

轉廢業の問題點
金原賢之助

今日の如き臨戰態勢の下においては、配給機構を整備して以て、物資の流れを圓滑にすることは極めて必要なことである。從つて中小商業を全面的に檢討し、これを整理統合することは、蓋し不可避なところである。

これまで我が國における中小の卸賣及び小賣商は、その數が歐米先進國よりも比較的多かつた。この事は統計を比較してみれば判るのであるが、然しそれだからとて、我が國の配給機構が全く無駄に出來上つてゐたとのみ見ることは出來ない。かうした機構は單に經濟上の必要のみから成立したものではなく、種々の社會事情に左右されるものであつて、複雜な從來の機構もその社會的役割を果して來たものである。たゞ今日では、かかる事情が全く變つてしまつたのであるから、機構そのものも改變も亦當然の次第といはねばならぬ。

◇

私は最近二、三の地方の經濟事情を調査に出かけたが、いづれの地方においても、中小商業者自身が整理の必要であることを十分に承知してゐる模樣が、はつきりと窺へたのである。卽ち、業者の時局認識は相當進んでゐることが判つたのであるがそれでは實際に整理が進捗してゐるかといふと、必ずしもさうではないやうに思はれる。

どこでもさうだと思ふが、明日にも喰へないから轉廢業しなければならないといふ業者は、現在では先づあまりないといつてもよい。だから、誰が整理を受けるかといふ段になると、

我にこの精兵 9 陸軍步兵學校【上】

肉彈で征く

空の協議が地軸を搖るがす、火砲陣が、そして疾風枯葉を捲く機甲部隊が火花を散らして敵陣覆滅の猛威を揮ふとき、これに符節を合する如く怒濤と雪崩れをうつて殺到最後の決をとり高々と日章旗を掲げるは步兵の白兵突擊あるのみ、散兵戰に萬朶の櫻と咲く皇軍の精髓、馬もかよはぬ險阻をよぢ泥濘を冒し悪路を衝き堅城鐵壁も血をもつて破摧してゆく房總向ケ原に秋闌けて精兵どもの頰に風蕭々と渡つ、日夜を分たぬ練磨は皇軍陸の徒步推進部隊を鋭く强く逞しく創あげてゆく陸軍步兵學校不斷の錬成である

錦江を無血渡河！
更に殘敵を追ひ南進
九戰區掃滅戰

【江西○○前線六日同盟】江西省西方湖南省南方第九戰區殘敵掃滅戰は着々進展しつゝあるが各部隊の戰況次ぎの通り

大賀、後藤、後宮、矢野、玉置、佐渡の各部隊は錦江クリーク地帶に堅固な陣地を構築せる敵豫備第五師に對し五日夜半行動を開始し六日未明早くも敵第一線陣地を突破し一路南方に進擊中、また一方五日海軍部隊協力のもとに漢口を遡江した...永松、今里、三浦、川崎...村墟西方六キロの敵堅陣を...呼應して漢口左岸地區の敵江西保安第三...わが永野、大塚の各部隊は五日夕刻錦...功、六日引つゞき南方に戰果を擴張中

共産軍六千を包圍
山西東部に壯烈な殲滅戰

【太原六日同盟】武士敵隊下の第九十八軍を血祭りにあげたのち敵を求めて進擊中の三浦、園目、野村、井關、高木、大野、坂井、清水、奈良の各精鋭部隊は山西省東部沁縣地區に蠢動中の共産軍約六千に對し攻擊を開始五日夜には沁源北方に進出、大津、怡土、益田に第一線隊五千の共産軍に對し去る廿一日以來殲滅の火蓋を切つた若松の諸部隊協力のもとに大包圍網を完成、六日早朝より壯烈なる殲滅戰を展開中であるが、敵は早くも混亂狀態に陷つてゐる

【太原六日同盟】大行山脈に蟠居蠢動をつゞける新編第六師ならび...わが三浦、野村、井關、高木、近藤、奧村、奈良、江口、大野、(以下略)清水の各精鋭部隊は東南部山西河絡地區の要衝馬壁村附近にこれを包圍完全に潰滅せしめた戰果左の如し

定例局長會議

七日の總督府定例局長會議は午前九時半から十時四十分まで第二會議室で開催、各局長より次の如き報告があつた

◇宮本法務局長　延期中の本年度辯護士試驗が十一月施行されることに決定した

◇三橋警務局長　十二日から實施する防空演習に備へて七日より四日間總督府、軍、鐵道局の關係官が防空對策研究會を開いてゐる

◇山田鐵道局長　陸運統制令の內容...

◇新貝遞信局長

◇倉島學務局長

◇湯村農林局長

ピブン內閣を攪亂
日泰友好和親條約の廢棄を迫るか
英側の泰壓迫方針

【バンコック特電】【六日發】シンガポールで行れたイギリス極東首腦部會議において對泰對策に關し如何なる成案を得たかは內外注目の的となつてゐるが、確聞するところによれば當面の事態に...

モスコーへ大攻勢
獨軍、新たに二方面から猛進開始

【ニューヨーク六日同盟】U・P ロンドン電は六日英當局筋から得た情報として獨軍が二方面からモスコーに對し新攻擊を開始したと次の如く報じてゐる

獨軍は今回二方面から大攻勢を開始しすでに相當の進捗を見せてゐる、獨軍進擊路の一つはイルメン湖から南側に向ひ、他の一つはロスラヴル（スモレンスク東南百キロ）から北東に向ふもので南方面とともでにモスコーを距たる三百七十キロの地點に迫つてゐる、なほ南擊部隊の方が北方に比しはるかに强力でこれが主力攻擊部隊と見られる

【モスコー六日同盟】ソ聯情報局六日發表ソ聯戰況發表は次の通り＝

一、レニングラード附近においては赤軍は若干の進出をなした、戰鬪は依然激烈に行はれてゐる

一、ウクライナ戰線においてはドイツ軍の新しい進出は見られなかつた

一、クリミヤ戰線においてブジョンヌイ元帥は同半島に侵入を企圖してゐる猛烈なるドイツ軍の攻擊に對し大反擊を繼續して成功を收めてゐる

一、クリミヤ半島西部においては赤軍はオデッサ周邊で活躍中であるドイツ攻擊部隊は戰車隊ならびに砲兵隊の掩護をうけた赤軍部隊の猛烈な反擊に遭ひつゝある、一方赤軍はオデッサ東方に上陸した

一、赤軍部隊はルーマニヤ軍の側面に奇襲上陸し、ルーマニヤ軍の將校を捕虜とした

一、オデッサ周邊の戰鬪においてドイツ軍はスペイン機およびイタリー機を使用してゐたが、これはドイツ軍が優秀な戰鬪機の缺乏を來してゐることを示すものである

獨軍全線に大進擊

【ロンドン六日同盟】英當局は獨ソ戰線はドイツ軍側の大進擊開始により新展開を示しつゝあると六日次の如く報じてゐる

ドイツ軍は赤軍が必死の反擊を行つてゐるレニングラード地區を除き全戰線にわたつて大規模な攻擊を開始した、ドイツ軍のこの作戰開始により赤軍は更に東方に移動せしめられ、特に中部戰線において戰果があげられてゐる樣子だ、攻擊の中心はハリコフに向けられ、さらにドニエプル河岸からアゾフ海岸に至る廣範な戰線には兩軍の間に猛烈なる激戰が展開されてゐる、これに對しブジョンヌイ元帥麾下赤軍は必死の反擊を試みてをり局地的には多少反擊に成功、クリミヤ半島に對するドイツ軍の壓迫を幾分緩和し得たと傳へられる

獨軍、赤軍の反擊を擊退
レ市攻防戰

【ベルリン特電】【六日發】ドイツ軍司令部六日發表...

コーカサスを狙ふ
獨、秋冬に作戰展開か

英獨間に捕虜交換交渉成立

佛煙草船擊沈さる

南總督春川へ

重慶第二集團軍に出動電命
澣州陷落に狼狽

濠洲新內閣成立

濠洲特使ページ少將マニラ來着

佛印政廳外交部長任命

時の鐘音

＝人＝

昂めよ"皆勞精神"

趣旨徹底に「皆勞運動昂揚會」

十日京城府民館で開催

"働かざる者は皇民に非ず"と去る九月廿二日國民皆勞強調運動の火蓋を切つてから二旬、今までの勤勞奉仕作業と異り國土計畫的國家性を多分に持つ運動だけに"何をなすべきか"その實践の具體化につき當局は運動の恒久化を圖り慎重な態度で案を練り漸く秋風頬をなでるけふこの頃統制ある本格的運動に這入つてきた

皆勞運動の叫びは昂つたが第一線に起つ町會などの指導層のなかには從來の勤勞作業と皆勞運動の差異など皆勞運動の如何なるものか、明瞭なる認識に乏しいものがあるので、先づこれらの指導層に趣旨の徹底を圖るとともに皆勞精神を昂揚することになり京畿道聯盟と京城府聯盟共同主催で十日午前十時から府民館で"國民皆勞運動昂揚會"を開催する

參加者は町聯盟理事長、區長、町聯指導員、愛國班長、町聯役員、實務部員、各種聯盟實務者、區役所聯盟理事長、愛婦、國婦の役員、道、府聯盟役員など約二千五百名の多數で鈴川京畿道知事から詳細に趣旨の説明をなし皆勞精神を昂揚することになつた

雄々し半日勤勞に起ち上る姐さん連

麗しき皆勞挺身の花

紅燈の街に三味や左褄はとつても胸底を流れるものは赤き殉國の血潮です――と國民皆勞の呼び聲に有閑、遊休階級を所目に雄々しくも起ち上つた天晴れ紅燈の姐さん、東券番藝者約二百名の涙ぐましい美談がある――

三味線や太鼓や華、茶、將棋と藝妓の世界にはうつそみには判らぬ藝ごとの苦勞があるが、苦勞の後の餘暇時間を世の人に有閑だといはれるのは時節柄辛いことだと三日の藝ごとを一日に縮め出來た時間を今やかましい皆勞の勞務奉公に振り當てようとかねてから申合せてゐた東券番藝妓約二百名は五日正木京城職業紹介所長を訪ね愛國の眞情にうづく心を訴へかねて「働かして下さい、あたし達にも出來る皆勞のお仕事があれば――どうか、一つ働かして戴けませんか」と語る言葉も語り得ず泣かんばかりに訴へて來た

驚き感激した正木所長、これまた迫る想ひに言葉もなく早速己を語るに足る中村丁子屋常務を訪ね事の始終を打ち明けた不勞、遊休、有閑など聯り擧して誇りとする人達のなほ餘りにも多き時にこの人達の眞情をくんでくれ、臨時でもいゝ、一時でもいゝ、いろくの事情もあらうが麗しき心だけをさいなんでくれるなと説く所長の言葉に動かされた中村常務、ぱいと男氣の一肌を脱ぐ鬱憤

前例もあること

中村丁子屋常務語る

先日職業紹介所から藝妓の半日店員を採用してはとの申入れがありましたので慎重研究の結果東京白木屋に前例がありましたので當店でも國民皆勞に順應するといふ意味から御相談に應じました、何れ具體的なお話もあるでせうが、當店では皆勞運動で浮び上つた人達に正しい職場を與へるといふ主義でたとへ藝者さんでも働くといふ氣持があれば喜んで迎へて上げようと思ひます給料も姐さん達の線香代に比べると問題にならん程少いですが、それでこそ初めてお金の價値と働くことの神聖さが判るのです【寫眞=中村常務】

研究の餘地ある問題

本町署當局談

吉岡本町署保安主任は語る

藝妓の皆勞進出……さうかね、結構なことだ、夜の營業時間は十一時までだし技藝の稽古ごとがある にしても暇はかなり多分あるものと思はれる、この時間を有效に生かすことは當然のことで議論の餘地なく今は方法の如何にあると思ふ、職業紹介所を通じて百貨店進出――理想としては眞に結構なことであるが取締り上仲々難しい問題である、藝妓は原則的に他の職業に携り得ないし風紀上の問題もあるので餘程考慮を要する、東券が率先乘出し丁子屋が職場を與へるとの事だが、この節だから私共も慎重に考へなければならないが聯盟あたりの意向ありとすれば或は數日間を限つて試驗的に行ふことも或は許されるかも知れない、なほ研究の餘地があるものと思ふ

一日三時間位の勤務が適當

梅林社長談

藝妓の半日店員勤務について東券番梅林社長を訪へば「張り切つてゐるんです」と冒頭して語る

私共では先程から東のお仕事をさせて頂いてゐますが、一日三時間働いて一人がやつと五十錢頂くやうになつてからお金の有難さに氣がついて來たやうですこの頃では無斷遲刻する者は一人もをりません、丁子屋で働くとなれば一日やはり三時間くらゐの見當で交替で送り出すことが出來ると思ひますが、よく職業紹介所や丁子屋の御意向も承つてから決定したいと思ひます

そきめ語はとんくくと運んで藝妓さん半日皆勞といふ戰時下なればこそ涙ぐましくも世に珍らしき皆勞挺身の花が全國に魁け、關係當局者の協力を得てぱつと京城丁子屋に咲き出ようといふのだ

皇后陛下

皇太子さまご御團欒

東宮假御所に行啓

【東京電話】皇后陛下には七日午前十一時十五分宮城御出門、赤坂東宮假御所へ行啓あらせられ皇太子殿下には學習院初等科の御修學を終へさせられて午前十一時三十分同院御發遊あらせられ皇后陛下に御對面陛下の御許で御晝餐を召されたが午後一時過には青山御殿に在す義宮樣にも女子學習院幼稚園から御歸還の御のち御所に成らせられ御揃にて御團欒の一ときを過させられた、皇后陛下には午後三時四十五分御所御出門宮城に還啓、義宮樣にも青山御殿に御歸還あらせられた

總聯宣傳班を各地に派遣

總力聯盟では近く第一回聯盟宣傳映畫班、紙芝居班を、また移動演劇隊を鮮內各地に派遣すべく目下準備中であるが、これは農山漁村に健全娛樂を通じて聯盟精神に戰時生活の強調普及のうへに相當効果を發揮してゐるものであり職場でも今回は皆勞運動、增産運動に拍車をかけるやう計畫してゐる

惠まれぬ滿洲の友達に

北鮮から魚の贈物

陰に慈父南さんの温かい親心

南總督

【清津電話】戰線一如大旆の下に先に咸北產生鮑一千二百トンを滿洲に向け直送されたといふ朗報は物心兩面に現れた戰線一如の具現化として兩國官民の絶讚を博したが、またく咸南北產の鰮、鯖、明太魚をはじめ、わかめ等の水產加工品類が滿拓清津出張所の手を通してどしく滿洲に輸送されることゝなつた、そしてこの贈物の陰には慈父の如き南總督の温かい心が籠つてゐる、即ち總督は今春久方ぶりに滿洲國を公式訪問しての歸路、滿洲における鮮滿拓殖各地の開拓情況を具さに視察したがたまく大石頭開拓村で開拓民が長い生活の間に一匹の魚も一切れの海藻類も口にしたことがないとの話をきいて深く同情、歸任の曉は咸南北沿岸から產出される前記鮮魚の加工品類に海藻類を多分に贈らうと心ひそかに決意を固めたものである、この温かい心がその後數ケ月を出でずして形となつて現れ開拓民にとつてこよなき贈物となつたもので、現地開拓民の感激はさることながら、咸南北關係者も吾がことのやうに喜び出荷準備に忙殺されてゐる

冷たい"掟の法城"に

諄々皇民化を説く

川岸總長西大門刑務所を訪問

六日の夜雨に洗はれた仁旺山はけさくつきりと岩肌を透して秋空に美しく赤い懺既、白い見張塔に圍まれた冷たい"掟の法城"もけふばかりは幻のやうに浮き立つて明るい、不遇のさだめゆゑへに罪に陷ちた人もまた生きる道に目覺めれば強く正しいのだ、六日午前九時半、川岸總聯事務局總長は西大門刑務所を訪れてたゞ一重の高塀に阻まれた忘られた人に世の動きを説いて"正しい人、立派な皇民になつて下さい――"と親しく慈父の心ではげました

同所は娑婆から見捨てられた人々ばかりが收容されてゐるとはいへ贖罪の心にたゞ一途更生をたどる微塔はこゝに一つの美しい社會を築いてゐる、その第一が愛國班だ刑務所と愛國班――それは寧ろ奇異な對照であつても、こゝにたくましい正しい彼らの團結力が見出せる、仁旺山麓の岡に面した神祠前に非常時甘旗を揭げた囚衣の人八百餘がつゝましく膝を折つて總長を待つ、宮崎刑務所長に迎へられた總長は秋陽のやうにさはやかな微笑を一人々々に注いで壇上の總長の台を與へながら席につく、太鼓の合圖で一同宮城、神祠を拜禮ののち總長は壇に立つて

「皆さん――」と太く呼び掛けた、その聲、――何のこだはりもなく曇みのないはつきりした聲だつた、悲慘な過去がその面にこはく張つた彼らも、一瞬心の自己を取戻して和やかな光が瞳に射す、みんな二千四百萬民の一人なのだ、皇民なのだ、そして愛國班員なのだ、たとへ不幸な刑囲に住まうとも人の心には變りない――その溫かさが諄々と說く總長の言葉に溢れひしくとみなの胸に迫るのだつた

「みなさん、いま日本は東亞共榮圈確立のために大きな仕事をしてゐます、澤山な軍隊が大陸へ、佛印へ進んで陛下の御ために生命を的の活躍をしてゐるのです、畏れ多くも皇室におかせられては日夜政務をみそなはせられ、國民と御ともに聖戰遂行に御軫念あらせられてゐるのです、或は食糧問題に大御心を注がせられて宮城內に水田を設けられるなど、私はながらく侍從武官として陛下の御日常を拜察してゐたのですが、全く恐懼の極みでありました、日本の國民はこの有難き皇室を中心に世界に類のない美しい國家を築いてゐるのです、その一人でもこの固く結ばれた絆を斷ち切つて背くやうなものがあれば、それは大なる不忠者といはねばなりません、みなさんはこゝにゐて宮城を拜することは出來ませんが心のうち遠く拜して忠誠を誓つて欲しいのです、朝鮮はいま國民總力運動が展開されてみなさんもまたその運動に携はる一人なのです、過去のことは忘れ切つて刑務所における仕事に力一杯の精を出して下さい」

總長の聲は四方に強く響いた、それは心をえぐる激しい語調だつた

「みなさん、過去のあやまちを清算したなら社會は決してこれをとがめはしません、みなさんのために保護施設も出來てをり今日の日本は正しい心で再起したみなさんを待つてゐるのです再び刑務所に足を踏み入れぬやう、その幸福な瞬間の前に誓つて下さい――」

あとは風の音が靜かに聞えた、胸もが胸打たれて頭をあげ得ないのだ――講話を聞へ、愛國行進曲を合唱する彼らの聲は無限の希望をこめて、高空にのぼつて行つた、總長は女囚を訪れて「よき婦人となり、よき母となる資格を得るために教養を積んで下さい」と優しく諭り、君が代を歌ふ彼女達の見事な作法に「街の愛國班でもこれほどの秩序はない」と讃へるのだつた、更に宮崎所長の案內で所內を視察、刑務を裁切られたほどきちんと整頓された監房や、樂しく働く彼らの工場を見て"之が刑務所なんですか?"と驚嘆の反問をかへしながら彼らの幸福を祈りつゝ正午門を出た【寫眞=西大門刑務所を訪れた川岸總長】

文展審查主任四氏決定

【東京電話】文展審査員總會は六日午前九時から帝國藝術院に開催、鑑別法その他について協議を行つたが審査主任として第一部(日本畫)野田九浦、第二部(洋畫)辻永、第三部(彫刻)吉田三郎、第四部(工藝)北原千鹿の四氏を決定、發表、期日は第三部の九日をトップに二部、四部、一部の順にそれぞれ十、十一、十二日に入選發表を行ふことになつた

先生方を再教育

國民學校教員講習會を開催

修身は"よい子供に"算術は"カズの本"と讀方が變つて國民兒童教育の上にも著しい改革が行はれたので兒童教育の任にある國民學校の先生をもう一度母校に呼び集めて再教育を施さうといふ親心の温かい試みによる國民學校教員講習會が六日から京城師範學校及び女子師範學校の二校で三週間に亘つて行はれた

講習時間は每日午前九時から午後三時まで、京畿道內の各國民學校上級訓導約二百名が懷しい母校の講堂に集つて新公民教育法一年生から超スピードで講習を受けてゐる、集つた先生方は相當な年輩の人達ばかりで第二國民の新しい指導再訓練によき教育者として眞摯な態度をもつて臨んでゐる

今回の國民學校教員講習會の第一目標となつてゐるものは從來の小學校にあつた個人主義とか假裝主義による教育方針を捨てゝ總てを公民道德一に則り教育科目も國民理數、體錬、藝能、職業の五教科目となつてゐる、各教科目間には從來の教育法に見られなかつた一律の連絡をもたせ國語、修身、理科等の各科目の主材にも全部兒童の生活を中心としたのばかりをとることとなつたので國民學校訓導の再教育が必要とされたわけである【寫眞=女子師範で講習を受ける先生たち】

上映は來月中旬

映畫『君と僕』の製作を完了

歸任の芥川少佐語る

朝鮮軍報道部の製作になる志願兵主題映畫『君と僕』の東京撮影のため半島俳優演人一行卅餘名を引率して東上中だつた軍報道部芥川少佐は製作完了までの陣立を終つて歸任七日成果を次の如く語つた

映畫も亦資材難に逢着してゐることは勿論であるが『君と僕』の持つ使命をよく認識されて滯在十日間陸軍省、內務省、厚生省、情報局等歷訪して甚大な協力を得て豫定通り着々進捗、十一月中旬には全國の銀幕を通して志願兵の意義と內鮮一體と更に朝鮮の事情を紹介し核心を摑んで貰へることと信じ各方面からも亦非常な期待をかけられてゐる、協和會長關屋貞三郎氏、前學務局長鹽原時三郎氏にもお會ひして大いにこの企てを喜んで貰つた、目下大船で大車輪の撮影中で舞臺の朝鮮家庭の調度品には特に京城文明堂の義俠で六萬圓の實用品を持ち込み高價なセットを設けてゐる、中國少女に扮する金香蘭も十日支那から歸つて直ちに出演する豫定で完成の曉は東京、京城で盛大な發表會をやる筈である

監視船天馬丸消息を絶つ

【清津電話】新潟で定期入渠中の清津稅關支署の監視船兼曳船天馬丸(五〇トン)は修理も終り清津に廻航すべく四日午後新潟港を出帆したが、清津港着豫定たる六日午後六時を經過すること十五時間餘になり、七日午前九時に至るもなほ姿を見せず、清津稅關支署でも漸く氣遣ひ各方面に搜査の手を擴げてゐる、なほ同船は無電裝置なく乘組員は約十二名である

誓ふ再起奉公

慶北傷痍軍人新誓大會

【大邱電話】慶北の傷痍軍人再起奉公新誓大會は銃後奉公強化運動週間の六日午前十時廿分大邱神社大前で嚴肅盛大に擧行、再起奉公の新たな誓ひを固めた、この大會で高橋知事は聯合會長として再起奉公一般の廢表たれと訓示、宣誓大會を終つて午後一時は公會堂で講演並に座談會を行ひ記念撮影して午後四時散會した

茶道具 京城本町 眞露

『戰時生活漫畫ポスター』展

戰時國民生活強調運動の普及徹底に活潑な活動を見せてゐる總力聯盟では總督府總力運との協調で五日から京城丁子屋百貨店で「戰時國民生活展覽會」を開催、連日多數の觀覽者を吸收して戰時生活に對する關心を刺戟してゐるが、更に先に懸賞募集した漫畫畫にポスターの展覽會を左記により開く

▲漫畫展八日から十四日まで京城三越▲ポスター展九日から十九日まで京城三中井――聯盟では京城に於る展覽會終了後事情の許す限り鮮內地方各都市でも順次開催の豫定であり、尚漫畫は印刷物にして總商品として活用する

漢藥商荒し

六千圓を詐取

京城寬勳町一二七前科九犯新井鍾錫(五三)は去る昭和十三年七月ごろから府內の一流漢藥商卅軒を相手に高貴藥種類の詐欺を働き七日本町署に檢擧された、被害高は約六千圓に達してゐる

深澤貞雄氏

醫學博士深澤貞雄氏は城大小杉病理に勤務研究中の處病魔に冒され目下自宅にて療養につとめてゐたが七日午前二時二十分遂に永眠した、享年二十四、葬儀は八日午後四時より長沙町妙心寺にて執行

七日朝の氣象概況

七五〇粍の低氣壓は日本海北部を北東に進みつゝあり、蒙古東部の高氣壓はやゝ優勢となつて北支那から滿洲及び朝鮮に掛かり、本邦の東方海上も氣壓がやゝ高い、半島は北西の風で晴れ、滿洲東部は曇りがちで處により雨、その他は晴れ、北支那も天氣が良い、內地は曇りがちで中部以西の太平洋岸は雨が降つてゐる、鮮內の氣溫は例年に比し國境は大差なくその他は二度乃至五度高い

京城地方【今晚、明日】北西の風晴れ

仁川地方【今晚、明日】北の風晴れ

文化

臨戰 映畫談義（中）

高島金次

田中咄哉州氏筆

先づ私は當局に對し、映畫製作に對する全面的な積極性を希望する。即ち當局として獨自の映畫政策の確立を要望するといふ意味である。過去取締りの立場からは屡々業界との折衝はあつたが、大局的見地から映畫界を指導し、映畫製作の向上に力を藉すといつた態度は殆ど見られなかつたといつてよからう。當局の映畫政策が一方的であつたといふことは確にいへると思ふ。新興滿洲國ですら早くも康徳四年（昭和十二年）既に滿洲映畫協會法を公布し、これに基いて現在の滿映が誕生してゐる。私は滿映を全面的に讃美するものでは決してない。多くの缺陷も持つてはゐるが、滿映の誕生自體に對しては滿洲國當局及び關東軍當局の『映畫國策確立』といふ文化的政策を王道樂土の建設と併せ行つた點に心から敬意を表するものである。

滿映のことはさておいて、朝鮮の現在は當局の積極的指導を待つこと、今日より急、且大なるはないと思ふ。

×

半島に臨戰的見地から一般作會社が實現する場合の資材、主として生フヰルムの獲得といふことが將來この會社を運營して行く上に重大なる關係を有することゝなる。この問題は相當重大であるが、私は朝鮮の特殊性、朝鮮統治の政治的意味を含んだ當局の努力によつて、充分ならざるまでも資材の確保は見透しがつくものと期待してゐる。

內地においては映畫製作統制の方便として、生フイルムのストップといふ非常手段を用ひた。これにはどの社も一樣に手を擧げた。朝鮮もその側杖を喰つた、といつたら人或は異論を唱へるかも知れぬが、確にさうした傾向が窺はれ、資材の制限の第一歩を踏み出した譯だ。

從つて朝鮮における將來の生フヰルム關係といふ問題は、製作會社が一社に統合され、作品も當局案の如く制限されたら、當局はどうにか賄へるものと思ふし、當局の積極的映畫政策の遂行を茲でも大いに要望しなければならぬ

◇

次に新製作機關の性格と陣容について希望し度い。性格は勿論、臨戰體制であり、半島獨自の立場から總督始政の一翼として、或時は半島大衆を啓發し、或時は躍動する半島大衆に非常時局を認識せしむる一方、健全なる娛樂も提供しなければならない。映畫の持つ使命が極めて廣範圍であることは活字による出版物の比ではない。

これ等重要なる使命を持つ映畫の製作は、全く人智と機械の綜合藝術である、明朗なる製作陣の努力と技術者から常にわが子の如く愛される機械とが、渾然一體となつて創り出す崇高なる藝術品である

×

新機構の人的要素は、依然として半島映畫界の人々の努力に俟つ處が多い。半島の情緒と習性と色彩とは、一朝一夕に內地映畫人が物することは出來ない。人材乏しき業界において、斯く論じ來れば聊か反駁を感ずるが、私はさりとて內地の新人登用を拒否するものでは決してない。進んで新機構には內地の專門家、技術家を招き迎へるは當然だが、製作の根本精神はあく迄も前述の如くあらねばならぬと思ふ。

明滅燈 訓練なき觀客

お互に規律ある社會訓練を磨き合ふ所として、映畫館も其の一つに數へられるが映寫中無遠慮にぞろぞろ席を立つ、席に入る、時には席の爭奪さへ起るといつた風に無作法な敎養なき觀客の態度には常に接する。また映畫館でも何時でも客席へ出入し得ることを許してゐるが、訓練ある大衆を育成する上に大いに考へなければならぬことで、此の事は總ての興行物、催し物にも通ずると思ふ。訓練と云ふ事はこんな所にも大きい役割を持つてゐる。（國民總力朝鮮聯盟訓練部囑託參事林朝門）

値札のないもの

品不足で安く買へないもの　京城の商店を語る（中）

◇吉田陳（京日學藝部長）　商品に値札をつけることは既に三年前から嚴とした規則となつてゐながらいまだに徹底してゐない樣に見受けられますが、各警察の交番にゐる警官諸氏が各自の受持區域を注意して廻つたらどんなものでせうか、またデパートで紳の販賣會がある場合など價格の表示をしてない場合もありますが、あれでいゝですか

◇鈴木貞一（商工相談所長）　現在値札をつけなければ販賣出來ないことになつてゐるのですが、價格表示の目的を達しないつけ方が多いことは事實です、ウインドの商品の値札が裏返しになつてゐるといふことは往々にしてあります▲文房具等の大きな物はそれ相當な大きさの値札を貼るべきだと思ひます、それに代用品に對する使用說明書をつけてある店は殆ど皆無といつた感ですが、これ等は客に對する一般不親切なことだと思ひます

◇折田陽子（友の會）　折角公定價で販賣してみても、そのお値段で賣つてくれない、消費者は致し方なく高く買ふといふ場合も多い樣だし、それに品物が非常に惡くなつた樣に思ひます

◇川口（京城飲食物品小賣商組合理事長）　食料品に對する業者の取扱ひは衞生的見地から嚴重にしてゐますが、地理的關係から埃が多かつたり、蠅の多い場所など今後また改善すべき點は充分あります、それに食料品の質が落ちたといふ話がありますが統制は一部の商人にのみ嚴重で今少し生産者側を取締つて頂かねばならぬ樣です、最近の生産者の横暴は例へて言ひますと膳苦のやうなものを送つてくる場合、鰹節と水分が多くさつてくる場合に中味だけ肌にしますと目方が非常に減つてくるため販賣者の利益が無くなります、最近市場から鰹節が姿を消してゐますが、これなども生産者が發荷する場合は生乾しのまゝで送るため、途中で乾燥したり、店先へ並べて置くうち充分乾いて目方が減つて販賣者側では成算が立たないため何處の店でも取り扱はないやうになつた譯です、このやうに生産者側でひどいことをするため自然面白な商品が少くなつて來るのです、乾麺なども昔から俵などついてゐなかつた物が、近頃は俵つきのまゝで市場に出てゐるといつた狀態です、これは價格と規格の統制に何か矛盾があるのではないでせうか

衞生的おむつカバー

赤ちゃんの綿絲カバーが市販品として色々數多くありますが、通氣性といふ點から見ると完全な防水カバーといふものは一切不要とせねばなりません、これらは目的上水蒸氣の發散を止めるのですから、恰度大人が指先にゴムサックを被せたと同樣な狀態にして包むことになる譯です、從つて長時間行はれゝば汗疹を覆はれて冷えるし又濕疹が出來ます、時には水蒸氣の發散が止められるために、發熱や汗疹の原因を釀すことさへあります、その意味から綿絲カバーは必ず通氣性のあるものを用ひることで、それには古いもので結構ですから本ネル、毛メリヤス、毛糸、メリンス等がよろしい、何れも家庭に持合せのもの又は大きかつた物をつくり直して手製したらよいと思ひます、形は嬰兒だつたら前を三角に裁ち切つた三角形でよいのですが稍大きくなつてから用ふるにはパンツ型に縫つた物がよいでせう

不連續線　身仕度

緊縮ひに招かれたにしては、われながら少しく身仕度が大仰に過ぎたといふ氣がする。

ジャンパーにニッカー、それに大きなリュック・サックを背負つた姿は、堂々たるもので、そのリュック・サックも、實は拾つた栗を詰めて歸る下心からだつた。

ところが、驛まで迎へに出てゐる筈の友人の姿は見えず、右を向いても左を見ても、ポプラの木立と、それを點綴するやうな朝鮮家屋ばかりで、誰に聞くすべもなかつたとしたら、京城へ歸るより外に途はなかつた。

しかも、この必需道具上に身固めした姿で、白晝堂々歸るのは勿體ないやうな氣がしよう。

私と妹とは、そこの小驛の前の草原に立つたまゝ、しばらく途方に暮れた。

『次ぎの汽車で水原へ行くか』

私は妹の顏を見た。

『安養までは五拾九錢だけど、水原までは一圓八錢よ、驛の立札に書いてありましたわ』

『一圓八なら半端ずだ。お前歩けるか』

『歩けるでせう』

今日は二人で栗を拾つてゐるだらうと思つてゐる妻のことを考へると、二人とも微苦笑した。

新映畫評　夜のタンゴ　ネグリの悲劇　獨逸作品

東和商事提供、獨テラ作品『夜のタンゴ』——『マヅルカ』で當てたポーラ・ネグリのこれもまた新しい『マヅルカ』とでもいふか一人の踊姫が戀をし、結婚をし戀の果までうけながら、不幸な最後を遂つた悲劇を扱つたもの、この筋はどうにも古めかし過ぎる

この新顏のフリッツ・キリヒホフ監督の手法は多分にアメリカナイズされて居り、かなり要領よくまとめられてゐるが獨逸的な泥臭さ味は覆ひ難い、統制下の獨逸がこのやうな說明的尾の悲劇を作つたことも珍しいが、要するにこの作品は映畫生活廿年以上のネグリが永々しく唄ひ演技するだけがみものである

『マヅルカ』で敵役に扮したアルブレヒト・シェーンハルスが今度は善良なその夫に扮してゐる、主題歌らしき曲の『夜のタンゴ』はともかくハンス・オットー・ボルグマンの音樂は期待ほどに生彩がない（一時間十分、城寶上映中）

『家なき天使』推薦解消さる

去月八日附で文部省本年度第十四回推薦映畫となつた高麗映畫、東和商事提供『家なき天使』は朝鮮映畫が半島映畫界最初の榮譽として大々的に宣傳し二日から浪花館、明治座、東寶中央劇場その他松竹邦樂系で封切したが、突如推薦取消が確定の運命となつた、これは最近內務省が再檢閱の結果改訂を命じたので、從つて改訂前の文部省推薦映畫は記錄として殘るだけとなつたから、今後の上映に對しては文化映畫併映の準備が必要であるが右に付文部省映畫課では語る

推薦はしたが最近內務省の命令によつて新たに改訂版となつたから、之は推薦映畫ではなくなる譯で二日正式に決定しました

家庭劇〝早春〟　現代劇場公演

劇團現代劇場では來る九日、十日十一日三日間府內竹添町東洋劇場にて『早春』三幕を朱永涉演出の下に上演する『早春』は昨年の名優を水木洋子が脚色、朱永涉が現時局下健全明朗なる家庭劇として翻案せるもので同劇團の國民演劇としてのコースを明示するものといへよう

洋裝雜貨店を營んでゐる若き未亡人の再婚問題を圍繞して、思春期にある娘の母親に對する裏切られた信頼と愛情の微妙な心理と慈愛深き祖母の眞の幸福に對する理解との間に展開される樂しい家庭劇で彼等が健全なる家庭の幸福を建設するまでの過程を描いた好個の短篇である

李源庚の裝置と尹斗善の音樂は強力なる演技陣と相俟つてよき舞臺を見るであらう

簡單に出來る代用食の器械　味も先づ滿點

メリケン粉や雜穀の樣にどこの家庭にもある材料を使つて簡單に家庭で出來る代用食製造器が出來ました、器械は木製の筒狀になつたもので、押棒で中に入れた材料を熱湯の中へ押出せば、麵類でもまた馬鈴薯を使つて米飯の代用品でも難なく出來るといふ至極便利なもの、過日日本榮養食品研究所の原嘉一郎氏が總力聯盟事務局で川岸總長初めお歴々の眼前で實驗、とかく不味いと定評のあつた代用食もこの器械で作れば調味、榮養も充分で從來の不評を一掃しました、お値段は一個一圓七十五錢ですが、今後愛國班を通じて代用食講習を開催しながら一般に普及する筈です

【寫眞＝代用食を押出してゐるところと舌鼓を打つ川岸總長】

次週番組

京城寶塚劇場（十三日から十五日まで）日活多摩川作品、潮萬太郎、松本富美子主演『僕は何處へ行く』▲日活京都作品、嵐寬壽郎主演『北海に叫ぶ武士』

調理台　茸の傘蒸し

松茸のよく開いたものか椎茸等を使ひます、二、三十分鹽水に浸してから水氣をきつておきます

別に白身の魚を細身とし、淡鹽味にしたものを傘の內側に詰め、御飯蒸器に入れて蒸しお好みにより醬油又はソースで頂きます

今晩のラジオ

▲六時唱歌（東）東京子供唱歌隊▲六時卅分話（東）桐原保見▲七時卅分われらのうた（東）城多又兵衞▲七時四十分講演（城）鎌田澤一郎▲八時愛國婦人會の時間（城）倉茂周藏▲八時十分ラジオドラマ（東）御楯公外▲八時五十分歌と詩吟（東）伊藤長四郎▲九時十分話（南京）岩崎春茂（上海）鎌田正

三國志【624】

（赤壁の卷）　吉川英治（作）　矢野橋村（畫）

亡流（三）

左右の人々はおどろいて玄德を抱きとめた。

『死は易く、生は難し。元々、生きつらぬく道は艱苦の戰ひです。多くの民を見すてゝ、あなた樣のみ先へ遁れようと遊ばしますか』

と、人々に諫められて、玄德も漸く死を思ひ止まつた。

關羽は、逃げおくれた百姓の群を扶け、老幼を守つて後から渡つて來た。かくて漸く皆、北の岸へ渡りつくや、休むまもなく、玄德は襄陽へ急いだ。

襄陽の城には、先頃から幼國主劉琮、その母蔡夫人以下が荊州から移駐してゐる。玄德は、城門の下に馬を立て、

『賢姪劉琮、こゝを開けたまへ。多くの百姓共の生命を救はれよ』

と、大聲をあげた。

すると、答へはなくて、忽ち多くの射手が矢倉の上に現はれて矢を觸うた。

玄德につき從ふ數萬の百姓群の上に、その矢は雨の如く落ちて來る。悲鳴、慟哭、狂走、混亂、地獄のやうな悲しみに、地も空も晦くなるばかりだつた。

ところが、これを城中から見て、餘りにもその無慚なる處置に義憤を發した大將があつた。姓は魏、名は延、字は文長、突如味方のなかから憤激をあげて、

『劉玄德は、仁人である。故主の墳墓の土も乾かぬうちに、曹操へ降を乞ひ、國を賣るの賊、汝等こそ怪しからん。——いで、魏延が城門をあけて玄德を通し申さん』

と、叫び出した。

蔡瑁は仰天して、張允に、

『裏切り者を討て』

と、命じた。

時すでに、魏延は部下をひきゐて、城門の方へ殺到し、番の兵を蹴ちらして、あはや吊橋を降ろし、

『劉皇叔！劉皇叔！はやこゝより入り給へ』

と、喚んでゐる樣子に、張允、文聘などが、爭つてそれを邪げてゐた。

城外にゐた張飛、關羽たちは、すぐさま馬を打つて驅け入らうとしたが、城中の空氣、亂の漸く凡事とも思はれないので、

『待て、しばし』

と、急に押止め、

『孔明、孔明。この動亂は、何うしたらいゝか』

と、訊ねた。

孔明は、うしろから即答した。

『凶相が漲つてゐます。恐らく同士打を起してゐるのでせう。然し、入るべからずです。道を更へて江陵（湖北省、沙市、揚子江岸）へ行きませう』

『えつ、江陵へ？』

『江陵の城は、荊州第一の要害、錢糧の蓄へも多い土地です。ちと遠くではありますが……』

『おゝ、急がう』

玄德が引つ返して行くのを見ると、日頃、玄德を慕つてゐた城中の將士は、爭つて、蔡瑁の部下から脫走した。折ふし城門の混亂に乘じて、彼のあとを追つて行く者引きも切らない程だつた。

さうした玄德同情者のうちでも最も堂々たる名乘をあげた魏延は張允、文聘などに取り圍まれて、部下の兵はほとんど討たれてしまひ、たゞ一騎となつて、巳の刻から未の刻まではなほ戰つてゐた。

そして遂に、一方の血路を斬りひらき、滿身血となつて、城外へ遁走してきたが、すでに玄德は遠く去つてしまつたので、やむなく、ひとり長沙へ落ちて、後、長沙の太守韓玄に身を寄せた。

さて、玄德はまた、數萬の百姓をつれて、江陵へ向つて行つたが、何分にも、病人はゐるし、足弱な女も多く、幼を負ひ、老を扶け、おまけに家財を攜へて、車輛輜重など蜿蜒と續いて行く始末なので道は漸く一日に十里（支那里）も進めば關の山といふ狀態であつた。

これには、孔明も困りはてゝ、遂に面容もないかのやうに、

『身をかくす一物もないこの平野で、もし敵につゝまれたら、殆ど一人として生きることはできますまい。もう御決斷を仰がなければなりません』

と、眉に悲壯なものを湛へて玄德に迫つた。

京日歌壇

朝鮮風物・生活・事變雜詠　吉井勇選

歩み輕く山路を行けば悔恨の多かりし身も何かさやけし　京城　高橋　登

立止まり鮮女はじつと見つめたり杏子樹蔭のチョゴリ眞白き　春川　水澤　碇美

何事も人にたよらず生きゆくと語て困れば心澄み來ぬ

父讓を去りたる後の宮吏斷心つめたき人の多かり　京城　長谷部滿哉

かそかなる人のけはひに出でてみぬ待つにあらねど人戀ふる夜は

手に觸る葡萄にふとわく思ひ幼き日の喧嘩かなしも　德川　榮森　八重

蟲盛るあたり闇濃く鈴虫の聲徹るなり睡ねがてにして

靈醒きて眞夜のしじまに眞向へば何か心のしまる思ひす　京城　加南子

啄木の詩集を讀みて泣きゐたる昔のわれとなるよしもがな

世をあげて大み戰にある時ぞわが感情は塵の如かり　同

夜半に澄む月の光の胸けさやしみじみとして心なごみぬ

くさぐさの苦を持ち眠る吾か床に夜々を月光さやかなるらし　成田　博子

朝鮮風物・生活・事變詠〔季節自由〕每月廿日締切▲官製ハガキに一人一枚二首限り認めて京城日報社學藝部『京日歌壇係』

すべてのことを豫定本位に

主婦の務めはこゝ　戰時國民生活展より【3】

☆……簡素な生活をゆたかにするには先づ主婦が生活に豫定を立てることです

主婦の生活は雜務が多く、何か知らぬ間に動かしてゐる中に日がたつて行くやうですが、これからの時代は主婦も公のために出來るだけ努力をさゝげなくてはならないのですから、家庭的の仕事は上手に整理してゆかなくてはなりません

☆……家事の整理とは簡單にいへば家族みんなの一年間の衣服、住居、食物についての準備とその始末が主でありますが、これをその季節になつてから追はれて仕事をしてゆくのでなく、寒くならぬ內に冬物が出來、暑くならぬうちに障子をはりかへるといふ風に、一年中の仕事の豫定がちゃんと豫定されてゐなければなりません、三度々々の食事の度に何にしませうと頭をひねるのでなく、一週間の獻立がちゃんと作つてある生活が豫定のある生活です、一年の仕事、一ケ月、一週間、一日の豫定といふものが出來てこそ、仕事も手早く秩序よく濟み、愛國班の世話や、家庭報國の時間も作れるといふ譯です

☆次に一寸した一週間の豫定を擧げますと

【月曜】寢具消毒日で寢具を太陽にあてたり敷布、包み布、枕かけ等から疊ふきをする。

【火曜】簞笥押入整頓日で押入、簞笥、茶簞、下駄箱等の整理掃除をして自然亂れ勝ちなものを各自整頓

【水曜】臺所整理日は臺所は一家の榮養、衞生をつかさどる所ですから食器類が汚れてゐないか、鍋やその他の金物類はサビの來ないやう消毒とし、殘物なども出來るだけ利用するやう心がけます

【木曜】公のための奉仕日で代用食を造り、慰問や愛國班の仕事をします

【金曜】は特別整理日で古新聞・古手紙、机の抽出しを整理し、子供達は玩具や本棚を整理する

そして不用品などは一まとめにして處理する

【土曜】生活計畫日で來週の仕事の豫定をつくり獻立などもこの日につくつて置きます

【日曜】健康増進日で郊外へ出るとか、子供の身の廻りの清潔をはかり下着類もとりかへます

かうして豫定ある日々を送つてゐれば、一日中家事に追ひまはされることも少く、ゆたかな心で忙しい仕事も片づけられます（京城… 戰時國民生活展より）